

NPO法人 Silent Voice

リーダーズキャラバン

尾中の講演会の機会をください

講演で伝えたいこと、その理由

AIやロボットの進化で障害者雇用の仕事は減少しつつある一方でテクノロジーは聴覚障害のある人々の可能性を広げています。障害者・健常者の境目のないの共存が、これからの社会に問われています。

聞こえない・聞こえにくい人の中には、支援環境の有無により学びや言語獲得にまで影響を受けることがあります。これは本人の力不足ではなく、社会の環境によって大きく左右されます。

Silent Voiceは、聞こえない・聞こえにくい子どもたちの孤立を一人でも多く安心や成長の時間に変えるべく社会実装に取り組んでいます。その想いに共感し、ともに動く仲間を求めています。

リーダーズキャラバンとは？

社会課題解決への活動を、心温まるエピソードとともに。講演会で伝える機会を作っていただけませんか？

行政に働きかけ、既存の社会構造を変えるためには、業界・地域・社会全体をリードする皆さまのご理解・ご協力が不可欠です。「音なき声」を届けるための場作りに、ぜひお力を貸してください。

あなたの周りで、講演会を実施しませんか？

- ロータリークラブ・ライオンズクラブ・青年会議所など社会貢献団体の卓話
- CSR/SDGs関連の勉強会・ワークショップ機会
- 多様性/共生をテーマにした社員研修、イベント
- 教育・福祉・多様性系のシンポジウムや市民フォーラム

これまでの講演会実績

- 大阪ロータリークラブ 様
「聞こえない世界から見てきたこと」
- トヨタ自動車 様
「わからない・つたわらないから、わかったこと」
- 北九州市人権問題啓発推進協議会 様
「聞こえる人・聞こえない人の共存」

期間限定

¥ 講演料：10万円(税込) 応相談

※別途、必要に応じて
交通費・宿泊費がかかります

尾中友哉が登壇した
TEDxトークの
映像はこちら





尾中友哉

1989年滋賀県大津市出身。ろう者の両親のもとに生まれた聞こえる子ども(コーダ)として、母語として手話を身につける。平成30年間の家庭内の生活変化の大きさと社会の変化の小ささに疑問を持ちSilent Voiceを創業。2018年人間力大賞 内閣総理大臣奨励賞 受賞。映画『ヒゲの校長』では主人公高橋潔役を演じた。

NPO法人 Silent Voice 代表 尾中 友哉 の 原点

「聞こえないせいで、自分の夢を諦めた」――

ろう者の父は、進学も仕事も選択肢が狭められた悔しさを胸に生きてきました。一方で、同じくろう者の母は周囲の反対を押し切り、夢だった喫茶店を開きました。16年にわたり黒字経営を続ける母に、周囲の見方が徐々に変わっていきました。そんな両親のもとに「聞こえる子」として生まれた私は、ある日ふと両親に問いかけました。

「聞こえるようになりたい？」

父は「なりたい」と即答しました。母は「自分を変えたくない」と言いました。同じ「聞こえない」という状況でも、そこにはまったく違う捉え方がありました。私は、聞こえないこと自体が不幸なのではなく、環境によって違いが生まれると気づきました。“受け止めてくれる環境”の有無が、自己肯定感や人生の選択を左右しているのだと。

しかしながら、現在の社会には、そんな環境がまだまだ足りていません。

ろう難聴児は、子ども1000人に1人程度、親の9割は聞こえる人、聴覚支援学校は21県が1校しかなく共働き世帯の増加で遠くて通えない問題も起きています。対象数の少なさから教育系企業も手話のできる先生を付ける動きはありません。福祉施設も“通うこと”が前提なので、都市部以外はほぼありません。そこに構造的な孤立があるのです。

私たちはオンライン支援によって、この構造を変えられると考えています。全国どこにいても安心して話せる支援者に出会える。今の時代だからできる支援を当たり前にしたい。ぜひ地域、業界、社会を牽引するリーダーの皆さまのお力を貸してください。



Silent Voice が取り組む社会課題

教育格差

ろう難聴児は、大学進学率が全国平均の約1/3。仲間や支援に出会えないまま孤立しやすい現実があります。



就労格差

ろう難聴者の離職率は高く、昇進経験も限定的。働く上での「伝わる・わかる・つながる」環境が不足しています。



社会認識の遅れ

テクノロジーの進化に比べ、社会の理解や制度の更新が追いついていません。



Silent Voice の活動

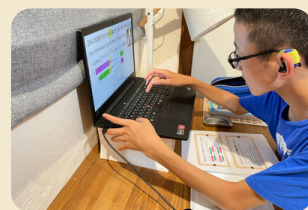
デファカデミー

放課後や週末に、ろう難聴児が安心して学び、仲間と出会う居場所を提供



サークルオー

支援の乏しい地域へのオンライン支援。全国各地のろう難聴児が、学び・つながれる環境づくり



デフビズ

企業と連携し、聞こえない社員がスキルを発揮できる職場環境を構築



お問い合わせ

✉ donate@silentvoice.org

担当：日下

SNSはこちら



団体
Facebook



団体
Instagram



代表尾中
Facebook

